

第一号議案

2023 年度(2024 年 3 月期) 事業報告・計算書類の承認

I 2023 年度事業報告

1 会員総会、理事会、常務理事会

(1) 定時会員総会

日時: 2023 年 6 月 22 日(木) 11 時～ ラ・ロシェル山王

決議事項: ① 2022 年度事業報告・計算書類の承認

② 役員の選任の承認

(2) 理事会

第一回 理事会 (オンライン、対面のハイブリッドで実施)

日時: 2023 年 5 月 25 日(木) 14 時～15 時 15 分

決議事項: ① 2022 年度事業報告・計算書類(監査後の本決算)の承認

② 2023 年度定時会員総会の招集

第二回 理事会

日時: 2023 年 6 月 22 日(木) (ラ・ロシェル山王)

決議事項: 役付き役員の選定

第三回 理事会 (オンライン、対面のハイブリッドで実施)

日時: 2024 年 3 月 28 日(木) 14 時-15 時 30 分

決議事項: ① 2024 年度事業計画及び予算の承認

② 顧問就任・退任の承認

(3) 常務理事会

以下の通り、8 月を除き、毎月開催したが、5 類移行に伴い、会長や発言のある役員が協会事務所で参加するハイブリッドで実施した。

協会運営に関わる重要事項につき協議し、また事務局からは、会員数の動向、財務状況、ポルトガル語講座等につき、定期的に報告した他、各委員会から、それぞれの活動状況等の報告が行われた。

＜主な議題＞

2023 年 4 月 27 日(木) 常務理事会

- 2021 年度の決算数字(監査前)報告
- 春期ポルトガル語講座の受講申込状況

7 月 27 日(木) 常務理事会（新任役員も参加）

- 新役員体制スタートに際して今後の活動方針の確認

9 月 14 日(木) 拡大常務理事会

- 秋期ポルトガル語講座の受講申込状況
- 10 月海外日系人大会に併せた文協との連携機会に関して

10 月 26 日(木) 常務理事会

- 2023 年上半期の実績報告と今年度の見通し
- ポルトガル語講座講師料の見直し

11 月 22 日(木) 常務理事会

- 4 年振り開催年末フェスタについて
- 来年度の理事会、常務理事会などの予定

12 月 21 日(木) 拡大常務理事会

- 2023 年度業績見込み
- 2024 度の予算承認までの流れ
- 役員の辞任、選任(自薦、他薦)の予定等

2024 年 1 月 25 日(木) 常務理事会

- 2024 年度の予算作成に關しての留意事項等
- 今後の常務理事会、理事会メンバーについて
- 冬期ポルトガル語講座の受講申込状況

2 月 22 日(木) 常務理事会

- 2024 年度事業計画(案)
- 2023 年度の実績見込み、2023 年度予算案について
- 新旧役員交代関連等

- 3月28日（木）理事会
 - 2024年度の事業計画及び予算の承認
 - 2023年度の業績見込の報告
 - 顧問就任・退任の承認

2 会員数の動向

(1) 法人会員

2018年3月31日現在	124社
2019年3月31日現在	125社
2020年3月31日現在	129社
2021年3月31日現在	112社
2022年3月31日現在	104社
2023年3月31日現在	107社
2024年3月31日現在	105社

(2) 個人会員

2018年3月31日	320人（支払い者数）
2019年3月31日	341人（支払い者数）
2020年3月31日	362人（支払い者数）
2021年3月31日	394人（支払い者数）
2022年3月31日	402人（支払い者数）
2023年3月31日	454人（支払い者数）
2024年3月31日	461名（支払い者数）

（なお、会費の支払いのない名誉会員は7名。）

3 ブラジル特報、ホームページ、Facebook、Twitter他

(1) ブラジル特報

協会の機関誌として隔月で発行。発行部数は約2200部で、法人会員には4部、個人会員には1部を送付。会員のブラジル・レストランには、要望に応じ必要部数を配布。
また一部の有名書店にも置いている。外務省、JETRO等の官公庁、公的機関の他、在ブラジルの日本商工会議所、在ブラジルの日本大使館、総領事館等にも送付。

(2) ホームページ

協会のイベント情報の他、ブラジル関係のイベント、ブラジル経済情報等を随時掲載。

またブラジル駐在経験者等によるブラジルに関する寄稿文を随時伯学コラムとして掲載。

(3) メール・SNSによる様々な情報の提供

事務局からは、協会並びに関係団体、協会員からの講演会、イベントの案内、活動報告、ブラジル関連情報等、主要なイベント、重要度の高い情報は、会員宛都度メールで発信。またFacebook、X(旧 Twitter)では、ブラジル関連書籍新刊、ブラジル音楽新譜、Live 情報、ブラジル新作映画、各種イベント、話題等幅広く発信し、協会の認知度アップに努めている。

4 講演会、ランチョン・ミーティング、セミナー

2022 年度は、11 回の講演会、セミナーを実施。コロナ禍対面講演会はなし、ランチョンは4 回開催。

2023 年度は、11 回の講演会、セミナーを実施。対面講演会は1回、ランチョンは 5 回開催。

2023 年 4 月 26 日 コルテス駐日ブラジル大使オンライン講演会

5 月 23 日 市川亮太 時事通信前サンパウロ支局長昼食会

7 月 21 日 八木美楠子 (パンダ・マンダカリーニョ) 昼食会

9 月 15 日 石井麻里子 (麻路さき・元宝塚星組トップスター) 昼食会

9 月 23 日 ブラジルに赴任する駐在員家族のための渡航前オンラインセミナー

11 月 9 日 木許裕介 (指揮者・日本ヴィラ＝ロボス協会会長) 講演会

12 月 5 日 桑名良輔前サンパオロ総領事オンライン講演会

2024 年 2 月 20 日 中川千歳 共同通信前サンパウロ支局長昼食会

2 月 28 日 林禎二財ブラジル日本国大使オンライン講演会

3 月 13 日 平田藤義ブラジル商工会議所 前事務局長歓迎会

3 月 23 日 ブラジルに赴任する駐在員家族のための渡航前オンラインセミナー

5 懇親会、新規イベント等

2023 年 5 月 20 日 群馬県大泉町バスツアー“パスポートなしでブラジルに行こう！”

6 月 22 日 会員総会後の会員交流懇親会@ラ・ロシェル山王

9 月 26 日 在日ブラジル商工会議所(CCBJ)との懇親ゴルフコンペ@JMG おごせ

11 月 18 日 ブラジル料理教室“ブラジルタピオカ祭り”

11 月 26 日 第 2 回群馬県大泉町バスツアー“パスポートなしでブラジルに行こう！”

12月13日 年末フェスタ 2023@デイナイト大手町
2024年1月27日 第4回カシャッサを楽しむ会@スーパーバッコ
3月12日 在日ブラジル商工会議所(CCBJ)との懇親ゴルフコンペ@高坂 CC

6 ポルトガル語講座

2020 年対面とオンラインでの受講を可能とするハイブリッドを採用。受講生の例年並みの確保に加えて、オンラインによる地方からの受講も可能になり、むしろ受講者は増加した。

2017 年度	181 名
2018 年度	212 名 (夏期特別講座を実施)
2019 年度	201 名
2020 年度	201 名
2021 年度	216 名
2022 年度	232 名
2023 年度	243 名

7 ブラジル年金サポート

現在約 100 名の個人会員がブラジル年金受給のための INSS 宛生存証明書代行送付サービスを利用。オンライン申請に不慣れな一部の会員のために、生存証明書の申請代行も実施。

8 後援

以下のイベントの後援を決定した。

- (1) 加々美淳コンサート～サンバの美 2023 年5月 27日 &11 月 25 日
- (2) ヨコハマ・フットボール映画祭 2023 6 月 17 日～23 日
- (3) トリオ・カラス・リサイタル 8 月 25 日
- (4) 第一回千葉ブラジルフェスティバル 10 月 21 日～22 日
- (5) 日本ブラジル国際シンポジウム 2023 @慶応義塾大学 11 月 9 日
- (6) ESQUINA～ブラジルをめぐるダンスの旅 feat.MISTO QUENTE 2024 年 1 月 7 日
- (7) 光 JS みらい「Grande Abraço グランデ アブラッソ」チャリティーコンサート
(2024 年 5 月 3 日開催)

II 計算書類

添付の通り。

以上

2023年度予算、実績、2024年度予算案

科 目	科目の説明	2023年度予算①	2023年度実績②	②-①	差額要因	2024年度予算③	③-②	2023年度実績比差額要因
(1)経常収益								
受取会費		10,140,000	10,233,000	93,000		10,310,000	77,000	
法人会費	法人会員からの会費	6,240,000	6,230,000	-10,000	2023年度新規入会9社 退会11社	6,210,000	-20,000	法人会員数の維持に注力
個人会費	個人会員（海外個人会員を含む）からの会費。	3,900,000	4,003,000	103,000	454名→461名（+7名）	4,100,000	97,000	個人会員の増加には引き続き注力
事業収益		8,850,000	9,986,917	1,136,917		10,740,000	753,083	
ポルトガル語受講料	春期、秋期、冬期講座の受講料	5,950,000	6,405,000	455,000	受講者数過去最高のべ241名（前年比9名増）	7,030,000	625,000	受講料を8%引き上げ（1回2,500円⇒2,700円）による増収525千円
講演会等収益		2,230,000	2,712,750	482,750		2,780,000	67,250	
講演会収入	講演会の参加費	80,000	51,000	-29,000	会員無料のオンライン講演会3回+対面講演会1回	80,000	29,000	対面方式の講演会も予算上見込が、基本はオンライン無料講演会を中心
ランチョンミティング収入	ランチョンの参加費	500,000	736,000	236,000	ランチョン開催5回	600,000	-136,000	5～6回程度のランチョンの実施見込
その他款送迎会等収入	年末フェスタ、懇親会、料理教室等イベント参加費	1,650,000	1,925,750	275,750	年末フェスタ、大泉町バスツアー2回、料理教室、カシヤッサの会等	2,100,000	174,250	今期同様年末フェスタ等の各種イベントを開催
その他事業収入		670,000	869,167	199,167		930,000	60,833	
HP広告料	HP上のバナー広告料	80,000	75,000	-5,000	バナー広告は減少	80,000	5,000	バナー広告先を開拓
特報広告料	ブラジル特報の広告料	590,000	794,167	204,167	広告需要増え、広告ページ増刷	850,000	55,833	特報の広告スペースの大口先はほぼ契約済
講演・原稿料	協会の仲介で講師を派遣したセミナー、その他で協会で受領する謝礼	0	0	0	対象セミナー、イベントがなし	0	0	
雑収入		220,000	406,954	186,954		220,000	-186,954	
書籍販売	協会で販売を仲介している書籍の売上	110,000	129,340	19,340	ブラジル日本移民百年史等の販売	110,000	-19,340	前期予算並み（通常の3セットの販売見込）
寄付金等	受領する寄付金（サンパウロ看護協会宛ての寄付金は含まず）	10,000	7,900	-2,100		10,000	2,100	前期予算並み
その他	生存証明書ブラジルへの送付代、特報送付時のチラシ同封代等	100,000	269,714	169,714	Guia JP誌の同封に伴い、送付代金折半	100,000	-169,714	生存証明書の送付サービスは来期も続行 EMS送料1,000円、申請代行手数料1,000円
経常収益計		19,210,000	20,626,871	1,416,871		21,270,000	643,129	
(2)経常費用				0			0	
事業費		11,774,600	12,299,870	525,270		13,305,000	1,005,130	
人件費（60％）	事務局（事務局長、補佐、パート女性2人等）の人件費	2,979,600	2,995,195	15,595	略予算通り	3,129,000	133,805	前期実績対比4.5%の増加を見込む
調査研究費	主に岸和田常務理事の特報編集用書籍代	120,000	134,356	14,356	書籍代値上がり	140,000	5,644	前期実績並み
資料刊行関係費		1,750,000	1,511,266	-238,734		1,750,000	238,734	
特報製本費	特報の印刷代（こがわ）、編集料（葛籠寛氏）、写真代（永武氏）	900,000	973,860	73,860	特報製本費値上がり等による予算超過	1,000,000	26,140	ネット印刷によるコスト、編集代、写真代とも前期実績見込並み
特報送料	ヤマト運輸の送料（約560の宛先に送付。海外への送付も再開）	700,000	506,366	-193,634	運送会社変更に伴い支払い条件の変更（3月号送料含まれず）	650,000	143,634	前期実績並み
特報その他	特報執筆者への謝礼	150,000	31,040	-118,960	特報執筆者への謝礼が予算対比少なかった	100,000	68,960	前期予算並み
文化普及事業費	以前には、日伯教育機構への書籍の寄贈、送付料などがあった。	0	0	0		0	0	
ポルトガル語講座関係費		4,475,000	4,686,844	211,844		5,286,000	599,156	
講師料	春、秋、冬の講座の全コース、講師4人への報酬	3,400,000	3,635,170	235,170	講座数増（秋より1コース、冬より2コース）による講師料増	4,241,000	605,830	年間全10コース、講師料改訂による支出増（+1,000円/授業1回あたり）
事務所賃借料（30％）	事務所の賃借料+管理・共益費 月間約254千円	925,000	914,760	-10,240	略予算通り	925,000	10,240	前期予算並み
その他	オンラインの為の諸設備代、Zoom料金、録画のためのクラウド代	150,000	136,914	-13,086	オンライン対応増化による支出	120,000	-16,914	オンライン対応の増加、重要性に鑑み応分の予算を確保
講演会等関係費		2,450,000	2,972,209	522,209		3,000,000	27,791	
講演会支出	講演会の会場レンタル代、講師への報酬等。Zoom webinarの経費	150,000	89,864	-60,136	講演会開催は汐留ホールの1回のみ	150,000	60,136	対面講演会を予算上は想定
ランチョンミティング関係費	ランチョンの会場であるキボン等への支払代金	550,000	734,200	184,200	ランチョン開催5回	650,000	-84,200	5～6回程度のランチョンの実施見込
その他款送迎会等支出	年末フェスタ、懇親会等諸々のイベントの会場費、料理代、謝礼等	1,750,000	2,148,145	398,145	総会後の懇親会、年末フェスタ、各種イベントの再開	2,200,000	51,855	昨年同様、年末フェスタ等の大型イベント開催を前提に予算計上
その他収入関係費	イベント、セミナーを仲介、請負った際の報酬の支払い等	0	0	0		0	0	
管理費		7,405,400	7,388,577	-16,823		7,935,000	546,423	
人件費（40％）	事務局（事務局長、補佐、パート女性2人）の人件費	1,986,400	1,996,804	10,404	略予算範囲内	2,086,000	89,196	前期実績対比、若干の増加を見込む
福利厚生費	会員のご不幸に際しての弔電、供花などの手配、及び労災保険料	10,000	53,585	43,585	役員関連ご不幸に際し弔電、供花手配	30,000	-23,585	前期実績に勘案若干の予算増
減価償却費	固定資産を保有しないので発生しない	0	0	0	償却対象資産なし	0	0	償却対象資産なし
旅費交通費	理事会、委員会等への出席時に支給する1000円/回の交通費	300,000	281,120	-18,880	理事会等の事務所出席交通費を支給	550,000	268,880	在日ブラジル人コミュニティ関連の出張旅費（+250千円）等を新たに見込
通信運搬費	PCリース、電話リース及び使用料、サーバーのリース代、特報以外の送料、ヤマト運輸ラベル代等	1,200,000	1,297,826	97,826	Free経理ソフト53千円+パソコンリース代増	1,300,000	2,174	前期実績並み
会議費	講演会の講師やブラジルからの来訪者らとの昼食代	100,000	113,417	13,417	来訪者との会食機会等対応	200,000	86,583	来訪者増並びに在日ブラジル対応関連の面談機会増を見込
事務所賃借料（70％）	事務所の賃借料+管理・共益費	2,159,000	2,134,440	-24,560	略予算通り	2,159,000	24,560	前年予算並み
光熱水料費	事務所・共用スペース電気代、水道代の割掛け等	420,000	324,006	-95,994	予算枠内で対応	350,000	25,994	前期実績見込並み
消耗品費	コピー代、什器備品、会員管理ソフトのリース、保守料、	320,000	288,048	-31,952	予算枠内で対応	320,000	31,952	前年予算並み
		0	0	0		0	0	
公租公課	法人税（定額の最低法人税）	70,000	70,000	0	当協会は公益目的で非課税。最低法人税のみであり、予算通り。	70,000	0	最低法人税の支払いのみ
雑役務費	緑毯の掃除（5年に1回程度）	0	0	0		0	0	
印刷製本費	複合機リース代、実際の印刷代、封筒、名刺、入会等の印刷代	500,000	464,854	-35,146	対面式の講演会開催も1回のみで印刷ニーズは引き続き少なめ	500,000	35,146	前年予算並み
広告宣伝費	予定なし	0	0	0		0	0	予定なし
支払報酬	会計士、税理士、司法書士への報酬、登記費用	100,000	107,300	7,300	予算範囲内	100,000	-7,300	前年並みを見込む
雑費	生存証明書送付代、銀行振込手数料	150,000	199,793	49,793	生存証明書のINSS宛送付サービスを継続	200,000	207	生存証明書の送付サービスは来期も続行
書籍販売関係費	当協会で販売を請け負う書籍の仕入れ代	90,000	57,384	-32,616	特段の仕入れなし	70,000	12,616	書籍販売収入予算に見合う支出額
経常費用計		19,180,000	19,688,447	508,447		21,240,000	1,551,553	
当期経常増減額		30,000	938,424	908,424		30,000	-908,424	
経常外費用		0		0			0	
当期損益		30,000	938,424	908,424		30,000	-908,424	

2024 年度 基本方針と事業計画

1 法人・個人会員数の維持と増加を図り、安定した財務基盤下での協会運営の継続を目指す。

- ・中小企業、在日ブラジル企業へのアプローチ、サポートの機会を創出
- ・個人会員を誘引する分野の開拓（自己啓発・自己実現・食・音楽等文化面）
- ・会員向け情報の質の維持（ブラジル特報）と発信量のアップ（メール、SNS）

2 委員会主導でより活発な協会イベントを展開。

- ・年末フェスタ、大泉町バスツアー、料理教室等好評イベントは新趣向を織り込み継続。
- ・会員のニーズと関心を考慮したテーマと講師で幅広く講演会、ランチョン・ミーティングを開催。
- ・料理教室、飲食イベント等ソフトで会員参加型の催しを増やし、会員間の相互交流を活発にする。

3 在日ブラジル人コミュニティ関連の交流取組に注力。

- ・担当委員会メンバーを増強し、在日ブラジル人コミュニティとの交流機会を増やす。
- ・協会としての具体的な取組を検討の上、実行する。
- ・日系諸団体、駐日ブラジル大使館、総領事館、その他本件関連諸団体との必要な連携を図る。

4 協会員が楽しく活発なボランティア活動が出来る場に。

- ・役員・委員の新陳代謝を進め、より幅広い世代にアピールする新規企画、活動の場を提供する。
- ・協会員を中心に社会でブラジル絡みの活動、奉仕をしている方々の取組を紹介することで支援や交流の輪を拡げる努力をする。

2024 年 5 月 14 日

一般社団法人 日本ブラジル中央協会
会長 大前 孝雄 殿
(事務局長 窪田 敏朗 殿)

一般社団法人 日本ブラジル中央協会
監事 高嶋 尚生
監事 住田 守弘

私たち監事は、2023 年事業年度（2023 年 4 月 1 日～2024 年 3 月 31 日）における理事の職務、更には同年度に係わる計算書類（貸借対照表及び損益計算書）などの監査を実施しましたので、その結果について、下記の通り報告致します。

記

1 監査の方法

各理事・事務局長他の使用人等と意思疎通を図り、情報の収集及び監査の環境の整備に努めると共に、理事会・常務理事会等の重要な会議に出席し、協会の運営状況、各理事・使用人の職務の遂行状況につき報告を受け、必要に応じて説明を求め、また関連書類を閲覧することで、業務及び財産の状況を調査した。

2 監査意見

- (1) 事業報告は、法令及び定款に従い、当協会の状況を正しく示しているものと認める。
- (2) 各理事の職務の執行について不正、又は法令、もしくは定款に違反する事実はない。
- (3) 計算書類等の監査結果、協会の財産及び損益の状況を全ての重要な点において適正に示しているものと認める。

以上